土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一級河川 太田川水系榎川支川11 外 砂防工事に伴う全体計画書作成業務

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.5	**調査位置**	広島県江田島市沖美町高祖地内					**北緯**	34° 15′ 21.3600″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2020年 10月 29日 ～ 2020年 10月 30日			**東経**	132° 23′ 53.3205″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 54.84m	**角度**	180° 上 90° 下 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 9°	**使用機種**	
総削孔長	5.00m							**試錐機**	東邦DO-D
								エンジン	ヤンマー　TF-90M　　**ポンプ**　東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
	54.34	0.50		礫混じり粘土		褐灰			新生代第四紀	古期土石流堆積物。粘土を主体とし、全体にΦ2mm～5cm程の泥岩や花崗岩の礫を含む。	10/30 0.40
1	53.29	1.55		花崗岩強風化土		灰褐			中生代白亜紀	粗粒花崗岩の強風化土（砂質土）。棒状コア。指圧で容易に崩せ、マサ状になる。岩芯まで非常によく風化が進んでいるものの、岩組織がわずかにみられる。【DL級】	10/31 1.60
2				強風化花崗岩						粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。棒状コア。ハンマー軽打で砕け、マサ状になる。岩芯まで風化が進んでいるものの、明瞭な岩組織を示す。【DH級】	
3	51.04	3.80									
4				強風化花崗岩		黄灰褐				粗粒花崗岩の強風化部（軟岩I）。コア長10～25cmの短柱状コア。ハンマー強打で割れる。ハンマー打診で濁った音を発する。【CL級】	
5	49.84	5.00									
6											

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
24	1.15	5	8	11	24/300		
	1.45						
136	2.10	44	6/10		50/110	110	
	2.21						
300	3.00	50/50			50/50	50	
	3.05						
	4.00	貫入不能			50/0		
	4.00						
	5.00	貫入不能			50/0		
	5.00						

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	原位置試験 室内試験	削孔月日
				10/29
				10/30